

演 題           **CEREC Omnicam & material choice**

演者名           川口 孝

日 付           2013 年 8 月 27 日

### Keywords

1. CEREC
2. Mpa (曲げ強度)
3. ハイブリッド・マテリアル
4. Bluecam
5. Omnicam

### 抄録

21 世紀、デジタル化の進展に伴う歯科診療の変革は静かに着実に進みつつある。

伝聞によれば、2013 年 3 月ケルンで開催された国際デンタルショーのメインは CAD/CAM であり、今後の日本の歯科臨床もその方向にシフトして行くことは間違いない。一方、メーカー主導でなされるそれらの開発競争の中で、CAD/CAM 機器の選択・導入とマテリアルの選択は相当に困難を極める。

今回の発表の前半は、今後進展するデジタルデンティストリーにおいて、臨床家がハンドリングしやすく予知性に優れたマテリアルは現時点では何なのか？ どうすれば破折等のトラブルを予防することが出来るのか？ そのことを考察したい。

後半は、本年 6 月 21 日に New リリースされたチェアサイド CAD/CAM マシンの最新鋭機 CEREC Omnicam を用いて行った、44 才女性右下臼歯部 2 本のワンデイ・トリートメントの臨床を報告させて頂く。

諸先生方のご指導ご鞭撻等頂ければ幸いです。